

婦人の家 タイムズ Times

第73号

2019年4月発行
牧之原地区センター
(農村婦人の家)

各組織総会開催 新しい2019年度のスタート

平成30年度の締めくりとなる総会と新旧役員会が次々に行われ、2019年度の新しい役員さんが決まりました。ここで、新役員をご紹介します。(敬称は略させていただきます)

自治会

牧之原上区 (3月10日に総会開催)
自治会長 松本 正良
副自治会長 下川賢次郎
牧之原下区 (3月31日に総会開催)
自治会長 塚本 早志
副自治会長 未定

自治会女性部

(2月6日新旧役員会開催)
部長 山本 まりも(上)
副部長 仲田 久代(下)
会計 永田 仁美(上)
書記 土井 啓子(下)

子ども会

(3月8日総会開催)
会長 神谷 美津子(下)
副会長 仲田 美保子(下)
会計 永田 仁美(上)

平成30年度の役員の皆様1年間地域のためにご尽力いただきましてありがとうございました。2019年度新役員の皆様1年間よろしく願い致します。

慰問活動 2月26日(火)

～ダンベルの会・のぞみの会～

2月26日(火)ちょうど同じ日にダンベルの会の皆さん(10人)と、のぞみの会の皆さん(7人)が、それぞれ慰問に行きました。ダンベルの会は、JA夢咲デーサービスへ、のぞみの会は、デーサービスマザーズ式番館に午後1時半頃婦人の家に集合し乗り合わせて出かけました。

この慰問活動はダンベルの会は今年で10回目。のぞみの会は6回を数え、それぞれ大切な活動のひとつとなっています。

両グループの長く続けている秘訣は、社会のため他人のためにやっていると考えてしまうと活動意欲も冷えてしまいますが、自分の成長のためと考え前向きに取り組むと達成感も得られ、またやろうという気持ちもできて長く続いているのではないのでしょうか。何とんでも地域に助け合う仲間がいることは素敵なことですね。慰問活動はお年寄りと触れ合うことで、元気をいただく、そして仲間同士の結束に大きな力となっています。



今後の予定

- ☆3月30日(土) 平成30年度自治会女性部反省会 11:30 婦人の家集合
- ☆3月31日(日) 牧之原下自治会総会 19:00～ 婦人の家
- ☆4月 6日(土) のぞみの会 駿府静岡まつり”夜桜乱舞”に出演
- ☆4月 7日(日) 県議会議員選挙の投票日
(無投票の場合3月29日(金)夕方5時 同報無線で連絡)
- ☆4月 8日(月) 狂犬病予防注射 9:00～9:45 婦人の家
- ☆4月15日(月) 生き生きサロン総会 11:00～ 婦人の家
- ☆5月 7日(火) 六郷地区まちづくり協議会総会 19:00～六郷地区センター
- ☆5月15日(水) 生き生きサロン「3B体操」13:30～ 婦人の家



婦人の家 Times

避難所運営委員会
生き生きサロン

第73号

2019年4月発行
裏面号
(農村婦人の家)



牧之原避難所運営委員会発足会開催

1月30日(水)

昨年から発足にむけて会合を重ねてきた牧之原避難所運営委員会が立ち上がり発足会が1月30日に婦人の家で開催されました。牧之原農村婦人の家を避難所として牧之原地区住民をはじめ、他地区の避難者を受け入れ支援します。当日は29人の出席があり、24人の構成員と各班の班長さんが運営班として任務にあたります。今後年3回の委員会開催。9月の静岡県総合防災訓練と12月の菊川市地域防災訓練にむけて避難所として具体的な訓練をするため検討を重ねていきます。

～牧之原小学校3年生との交流会～

2月14日

年3回行われる牧之原小学校3年生との交流会は、今年度最後の交流会とあって内容が盛りだくさんでした。まずは児童たちの歌と、リコーダーの演奏がありました。次に児童が手摘み、手もみしたお茶をお饅頭と一緒に会員の皆さんにふるまってくれました。3回目ともなると、打ち解けて話がとて弾んだようです。そして子ども達が考えたゲームと一緒に遊びました。最後はお別れ会です。思い出の発表とお礼のお手紙をいただき、おまけに肩もみのサービスまであり、会員の皆さんは本当にうれしそうです。生き生きサロンでも手作りの布草履とかわいい折り紙作品をセットでひとりづつ手渡しました。今年度の3年生は15人と少ない人数でしたが、心温かい交流会でお別れが名残惜しそうです。



生き生きサロン

～健康体操(ダンベル体操)～

3月15日

生き生きサロン今年度最後の講座は”健康体操(ダンベル体操)”です。講師はダンベル体操講師の樽林みつ子先生です。特に今回は、指先の力をつける体操を教えていただきました。指先の力がないと、物を落としてしまったり、お茶碗、お箸が持てないなど日常生活に困ることがだんだん多くなってしまいます。そうならないためにも日頃からちょっとした運動を心掛けることが大切だと先生は言っていました。掌でグッパグッパするだけでもいいですし、ボールがあれば手を伸ばしてギュッと握るだけでも毎日やれば力がつくようです。その他菊川体操を教えていただいたり、歌を歌ったりと楽しい時間を過ごしました。



むつみ会解散の報告

利用委員会に入っている「むつみ会」が平成30年度をもって解散することになりました。むつみ会の歴史を振り返ると昭和60年に下区の働きざかりの女性たちが保存できる調理法を学ぼうとできたグループです。味噌作りもこのグループが中心となって広まった事業で、その他筍の瓶詰、冷凍コロッケ、みかんジュース、焼き肉のたれ、ゴキブリ団子作りなど、食育を推進するために大きな力となっていました。その後世代が変わり、それぞれお姑さんとして見守る立場になり、晩年は、おしゃべりを中心に集まっていました。もちろん利用委員会での活動にも協力していただき、仲間づくりの場として婦人の家を上手に使っていました。むつみ会の皆さんが全員80歳以上となり、「生き生きサロン」に入っていることから、今後は生き生きサロンの会員として参加します。長い間お疲れ様でした。そしてありがとうございました。いつまでも元気なおばあちゃんの見本でいてください。

牧之原に移動販売車 一年たちました

買い物弱者のサポートをしようと昨年3月から移動販事業を始め、1年がたちました。移動販売車は、コンビニで売られている品物が並べられています。昨年はお試しに月1回移動販売車が来ます。場所は、婦人の家の北側、下自治会駐車場になります。牧之原地区は高齢な方も車を運転することができる方が多いですが、車に乗れない方にも少し目を向けると、とても助かる事業のひとつかもしれませんね♡

移動販売

今回は4月15日(月)午後3時に来る予定です。場所は、婦人の家北側の「下区自治会駐車場」です。

